3-861-031-**01**(2)

SONY ラジオカセットプレーヤー

取扱説明書/Operating Instructions

お買い上げいただきありがとうございます

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、 火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを 示しています。この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、 製品を安全にお使いください。

お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

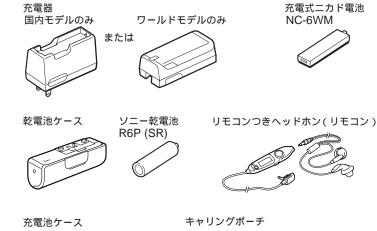
WM-FX855 WALKMAN

Sony Corporation ©1997 Printed in Japan

主な特長

- ・ワンタッチで自分の地域の放送局が呼び出せる、オートステーションプリ セット (ASP)。
- ・聞きたい1曲を繰り返し聞ける、曲おぼえ1曲リピート。
- ・前後9曲の頭出しが簡単にできる、AMS。
- ・再生、停止、早送り、巻き戻しが1つのボタンで操作でき、ラジオも操作で きる、液晶表示付き小型リモコン。
- ・重低音を強化した、ベースエキサイトチップ採用ヘッドホン。

付属品を確かめる









取扱説明書 ノニーご相談窓口のご案内

準備する

ここでは充電式電池または乾電池での使いかたを説明します。 お買い上げ時には、まず充電式電池を充電してください。 コンセントでの使いかたは、裏面の「電源」をご覧ください。

充電式電池を充電する

充電式電池は約300回充電できます。 国内モデル用 約2時間で充電完了 モデル用 AC 100V ~ 240V **~** 充電器のプラグがコンセ ントと合わないときは、 Cプラグアダプター (ワールドモデルのみ付属) をお使いください。

充電時間は約1時間です。充電中はランプが点灯し、充電が完了するとラン プは消えます。50%の充電(約30分)でも使えます。

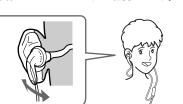
2 充電式電池を入れる

コ・ドを奥まで



充電式電池と一緒に使うと長時間再生ができます。

ヘッドホンの正しい装着方法 耳にぴったり合わないときや、 音のバランスが不自然なときは、 少し回転させておさまりのハハ 位置を探してください。



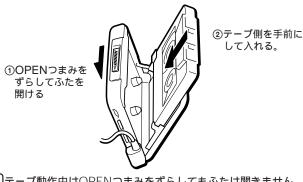
その他のテープ操作 3 リモコンをつなぎ、ホールドを解除する

グレコンセンなど、小・ルーを研究する	操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
HOLD マイクロプラグは	再生面の切り換え	再生中に ◆▶・ REPEAT	ふた側 (FWD) の面スタート 本体側 (REV) の面スタート
マイクロブラクはしっかり差し込む			Ľ
	早送り	停止時にFF・AMS	ピ
	 巻き戻し	停止時にREW・AMS	ピ
OREMOTE ~ HOLD	聞いている曲を 繰り返し再生 (1曲リピート)	再生中に ▼▶・ REPEATを 2秒以上 (解除するには もう一度押す)	ボタンを押したときと巻き戻し にピピーピ(巻き戻し中は繰 返す) 「REP」表示が点灯し、巻き戻 は点滅
リモコンクリップを使うときは //	早送りして反対面を 再生 (スキップリバース)	停止時にFF・AMS を2秒以上	ピ ピ ピ、ピ、
	巻き戻して最初から 再生(オートプレイ)		ピ ピ ピピ、ピピ、

テープを聞く

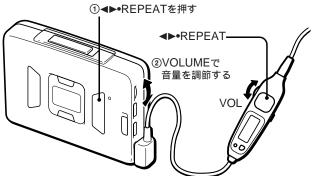
TYPE I (ノーマル)、TYPE II (ハイポジション)、TYPE IV (メタル) 今いるところで聞ける放送局を自動的に呼び出します。まず初めに のテープを自動的に判別し、再生します(オートテープセレクター機 受信状態のよいところで操作してみましょう。

11 カセットを入れる

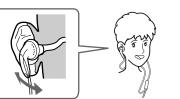


¶
テープ動作中はOPENつまみをずらしてもふたは開きません。

2 再生する



本体で音量調節するときは、リモコンのVOLつまみを最大にします。 リモコンで音量調節するときは、本体のVOLUMEつまみを6程度にします。



操作	押すボタン	動作の確認音とリモコン表示
9生面の切り換え	再生中に	ふた側 (FWD) の面スタート ピ
	◄►· REPEAT	本体側 (REV) の面スタート ピピ
产止		<u> </u>
三送り	停止時にFF・AMS	ピ
き戻し	停止時にREW•AMS	ピ
聞いている曲を	再生中に	ボタンを押したときと巻き戻し中
繰り返し再生	⋖ ▶·REPEATを	にピピーピ(巻き戻し中は繰り
1曲リピート)	2秒以上	返す)
	(解除するには	「REP」表示が点灯し、巻き戻し中
	もう一度押す)	は点滅
⊒送りして反対面を	停止時にFF・AMS	
事生	を2秒以上	
スキップリバース)		
き戻して最初から	停止時にREW・AMS	ר ה הלה הלה היים היים היים היים היים היים
5 仕 / オート プレイン	たつかい ト	

上記以外のテープ操作は、「テープを聞く - 応用」をご覧ください。

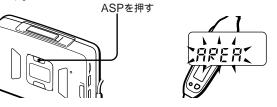
ラジオを聞く

ラジオをつける



2 聞ける局を呼び出す

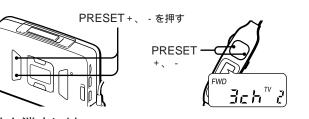
「AREA」表示が出るまでASPボタンを押し続けます。 表示窓にFMの周波数と「PRESET 1」表示が点灯したら呼び出し完 了です。



B AM、FM、TVを選ぶ



4 放送局を選ぶ



ラジオを消すには RADIO OFF (■) を押します。

次にラジオを聞くときは 呼び出した放送局は記憶されています。同じ地域で聞くときは、手順2の操作 は不要です。放送局が異なる地域で聞くときは、手順1~4をやり直します。

受信状態をよくするには

アンテナを内蔵しているので、本体の向きや位置を変えて、聞きやすいよ うに調節します。

FM、TV放送

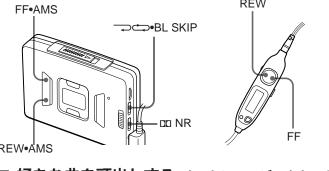
ヘッドホンのコードがアンテナになっているので、できるだけのばして使

ラジオ受信中に電源を抜かないでください 呼び出した放送局が記憶されないことがあります。

うまく受信できないときは 手動で受信したり、記憶させてください。(「ラジオを聞く・応用」参照)

▶テープを聞く - 応用

いろいろな聞きかたをする



□ 好きな曲を頭出しする(オートミュージックセンサー) 再生中にFF・AMSまたはREW・AMSを、とばしたい曲の数だけ押します。

最大9曲までとばすことができます。 動作の確認音とリモコン表示 早送りして何曲 再生中にFF・AMSを ピ あと1曲になるとピッピー、 か先の曲を再生 とばしたい曲数押す ピッピー、

とばす曲数が点灯 巻き戻して何曲 再生中にREW・AMS ピ あと1曲になるとピピッピー、 か前の曲を再生 をとばしたい曲数押す ピピッピー、 「AMS」と「REW」の表示が交互に点灯

AMS、1曲リピートが正しく動作しないことがあります AMS(オートミュージックセンサー)と1曲リピートでは曲間の4秒以上のあき(無音 部分)を見つけて頭出しをしています。あきが4秒未満のときや曲間に雑音があると き、曲の直前や直後にボタンを押したときは、頭出しができないことがあります。 また、曲中に音の小さい部分や長い無音部分があると、そこで頭出しをすることがあ

□ テープ走行のしかたを選ぶ

(テープの走行方法とプランクスキップ)

本体側面の→→・BL SKIPスイッチを使います。 両面を繰り返し再生する ときに、曲間の長いあきをとばして次の曲の頭出しをします(ブランクスキ ップ)。

操作	→ ⇔BL SKIP	動作の確認音と
	スイッチの位置	リモコン表示
面を繰り返し再生	⇔• 0N	あきをとばすときに、ピピピ、
長いあきをとばす)		ピピピ、・・・
		「SVID . 表示が占減

⊋•OFF

*本体側 (REV) の面から始めたときは、本体側 (REV) の面のみを再生します。

ブランクスキップが正しく動作しないことがあります ブランクスキップ機能では曲間に12秒以上のあきを見つけると、早送りして次の曲を 再生しています。録音した機器によっては曲間のあきが完全な無音部分にならないた めに、ブランクスキップ機能が動作しないことがあります。また、小さい音が長く続 く部分があると、曲の途中でも早送りすることがあります。その場合には、→→ BL SKIPスイッチを →• OFFにしてください。

□ ドルビー*B NRで録音したテープを聞く

コーポレーションの商標です。

本体側面のDINRスイッチをONにします。録音の特性にあわせた再生がで きます。ドルビーB NRを使わずに録音したテープの場合にはOFFにしま

* ドルビーノイズリダクションはドルビーラボラトリーズライセンシングコーポレー ションからの実施権に基づき製造されています。 ドルビー、DOLBY及びダブルD記号四はドルビーラボラトリーズライセンシング

▶ラジオを聞く - 応用

ラジオを聞くときのご注意

受信するとき

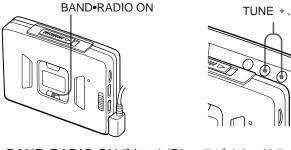
・このラジオのテレビ音声回路は、FM放送の受信回路と兼用になっていま す。このため、一部の地域ではテレビ2、または3チャンネルの音声を受信 中、FM放送が混じって聞こえることがあります。その場合にはお近くの サービス窓口にご相談ください。

- ・本体やリモコンを他のラジオやテレビ、コンピューターなどに近づけると、 本機のラジオに雑音が入ることがありますので、離してお使いください。
- ・ 一部が金属製のテープをお使いのとき、受信状態が悪くなるときがありま す。その場合はテープを抜いてラジオをお聞きください。

ステレオ放送を聞くとき

FMのステレオ放送を聞くときは、本体側面のFM ST/MONOスイッチを ST (ステレオ) に合わせます。雑音が多いときはMONO (モノラル) にする と聞きやすくなりますが、ステレオではなくなります。また、AM、TVはス テレオにはなりません。

自分で周波数を合わせる(マニュアル選局)



押して周波数を合わせてください。

- 1 BAND•RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- 2 BAND•RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたは TVを選ぶ
- TUNE + 、 を繰り返し押して表示窓を見ながら周波数を合わ TUNE+または-ボタンを長めに押すと、電波が強い放送局を自動的に

受信して止まります(自動選局)。電波が弱いときは、ボタンを繰り返し

放送局を自分で設定する

□ まず設定のしかたを選ぶ

本機には全国8地域と新幹線の主な放送局がエリア番号に記憶されているの で、エリア番号を選べば、すぐに受信できます(エリアコール機能)。

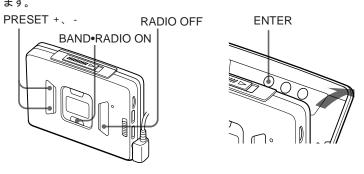
通常は、ASP(オートステーションプリセット)ボタンを押すと、今いる場 所のエリア番号を自動的に選び、エリア番号が選べない場合は、その場所で 受信できるAM、FM、TV局を自動的に探してプリセット番号に記憶してい きます(ASP機能)。

ASP機能で記憶させた以外の放送局を手動で記憶させたり、放送局を変更し たりする場合は、下の表にしたがって自分に合った方法を選んでください。

		ここを見てください
エリア番号表の放送局を 受信したい	→	「自分でエリアを合わせる (マニュアルエリアコール)」
今いる場所で受信できる 同を自動で記憶させたい	→	「自動で受信して記憶させる (オートメモリースキャン)」
口、変更、削除したい	→	裏面の「手動で受信して記憶 させる(マニュアルメモリー)
って保存したい	→	裏面の「自分用のエリアに保存する(エリア11)」
	受信したい 今いる場所で受信できる 局を自動で記憶させたい の、変更、削除したい	受信したい 今いる場所で受信できる 局を自動で記憶させたい □、変更、削除したい

□ 自分でエリアを合わせる(マニュアルエリアコール)

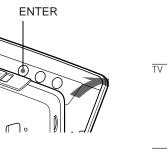
1~8またはJRのエリア番号を選ぶと、右の表にある放送局が一度に記憶され ます。



- 1 BAND•RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- 2 ENTERボタンを押して、周波数表示、「PRESET」表示とプ リセット番号表示を点滅させる
- 3 「AREA 1」表示が点滅するまでBAND●RADIO ONボタンを 押したままにする
- 4 表示の点滅中にPRESET + または ボタンを繰り返し押して 1~8またはJRのエリア番号を選び、ENTERボタンを押す 5 BAND•RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたは
- TVを選び、PRESET + または ボタンでプリセット番号を選 んで受信する

□ 自動で受信して記憶させる(オートメモリースキャン) 受信できる局を自動的に記憶させます。AM、FMまたはTVを各8局まで記憶 できます。受信状態のよい場所で操作してください。





- 1 BAND•RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- 2 BAND•RADIO ONボタンを繰り返し押してAM、FMまたは TVを選ぶ
- 3 「A」表示が出るまでENTERボタンを押したままにする 受信できる放送局が自動的に記憶されていきます。

電波が弱いときは記憶できる放送局が8局以下になる場合があります。

4 PRESET+または-ボタンを押してプリセット番号を選んで 受信する

エリア番号を切り換えると放送局の記憶は右の表のプリセット番号の内容に戻ります。

エリア番号表(エリアコールの放送局一覧)

番号	(ナヤンネル)			番号	(ナヤンネル)	
1	567kHz	NHK第1放送	AM	1	729kHz	NHK第1放送
2	747kHz	NHK第2放送		2	909kHz	NHK第2放送
3	1287kHz	北海道放送		3	1053kHz	CBC中部日本放送
4	1440kHz	札幌テレビ放送		4	1332kHz	東海ラジオ
1	80.4MHz	FM北海道		5	1431kHz	岐阜ラジオ
2	82.5MHz	FMノースウェーブ	FM	1	77.8MHz	FM名古屋
3	85.2MHz	NHK FM札幌		2	78.9MHz	FM三重
4	88.2MHz	NHK FM名寄		3	80.7MHz	FM愛知
1	1 ch	HBC北海道放送		4	81.8MHz	NHK FM津
2	3 ch	NHK総合テレビ		5	82.5MHz	NHK FM名古屋
3	5 ch	STV札幌テレビ放送		6	83.6MHz	NHK FM岐阜
4	12 ch	NHK教育テレビ	TV	1	1 ch	東海テレビ
				2	3 ch	NHK総合テレビ
 ア番号:	2 仙台			3	5 ch	CBC中部日本放送
1	891kHz	NHK第1放送		4	9 ch	NHK教育テレビ
2	1089kHz	NHK第2放送		5	11 ch	名古屋テレビ
3						
	1260kHz	東北放送				
1	1260kHz 77.1MHz		エリ	リア番号	: 6 大阪	
1 2			I.J AM		: 6 大阪 558kHz	ラジオ関西
	77.1MHz	FM仙台				ラジオ関西 NHK第1放送
2	77.1MHz 82.5MHz	FM仙台 NHK FM仙台		1	558kHz	
2	77.1MHz 82.5MHz 1 ch	FM仙台 NHK FM仙台 東北放送		1 2	558kHz 666kHz	NHK第1放送
2 1 2	77.1MHz 82.5MHz 1 ch 3 ch	FM仙台 NHK FM仙台 東北放送 NHK総合テレビ		1 2 3	558kHz 666kHz 828kHz	NHK第1放送 NHK第2放送
2 1 2 3	77.1MHz 82.5MHz 1 ch 3 ch 5 ch	FM仙台 NHK FM仙台 東北放送 NHK総合テレビ NHK教育テレビ		1 2 3 4	558kHz 666kHz 828kHz 1008kHz	NHK第1放送 NHK第2放送 ABC朝日放送
2 1 2 3 4	77.1MHz 82.5MHz 1 ch 3 ch 5 ch 12 ch	FM仙台 NHK FM仙台 東北放送 NHK総合テレビ NHK教育テレビ		1 2 3 4 5	558kHz 666kHz 828kHz 1008kHz 1143kHz	NHK第1放送 NHK第2放送 ABC朝日放送 KBS京都
2 1 2 3 4 1ア番号:	77.1MHz 82.5MHz 1 ch 3 ch 5 ch 12 ch	FM仙台 NHK FM仙台 東北放送 NHK総合テレビ NHK教育テレビ 仙台放送		1 2 3 4 5 6	558kHz 666kHz 828kHz 1008kHz 1143kHz 1179kHz	NHK第1放送 NHK第2放送 ABC朝日放送 KBS京都 毎日放送
2 1 2 3 4	77.1MHz 82.5MHz 1 ch 3 ch 5 ch 12 ch	FM仙台 NHK FM仙台 東北放送 NHK総合テレビ NHK教育テレビ		1 2 3 4 5 6 7 8	558kHz 666kHz 828kHz 1008kHz 1143kHz 1179kHz 1314kHz	NHK第1放送 NHK第2放送 ABC朝日放送 KBS京都 毎日放送 ラジオ大阪

		6	1179kHz	毎日放送
		7	1314kHz	ラジオ大阪
NHK第1放送		8	1431kHz	和歌山放送
NHK第2放送	FM	1	76.5MHz	関西インターメディ
FFN		2	80.2MHz	FM802
TBS		3	82.8MHz	NHK FM京都
文化放送		4	85.1MHz	FM大阪
茨城放送		5	86.5MHz	NHK FM神戸
ニッポン放送		6	88.1MHz	NHK FM大阪
栃木放送		7	89.4MHz	FM京都
FM栃木		8	89.9MHz	FM兵庫
放送大学	TV	1	2 ch	NHK総合テレビ
TOKYO FM		2	4 ch	毎日テレビ
NHK FM宇都宮		3	6 ch	ABC朝日テレビ
NHK FM前橋		4	8 ch	関西テレビ
NHK FM水戸		5	10 ch	読売テレビ
FM群馬		6	12 ch	NHK教育テレビ
NHK総合テレビ	-			
NHK教育テレビ	エリ	ア番号:	7 広島	
日本テレビ	AM	1	702kHz	NHK第2放送
TBSテレビ		2	918kHz	山口放送
フジテレビ		3	1071kHz	NHK第1放送
テレビ朝日		4	1116kHz	南海放送
テレビ東京		5	1350kHz	中国放送
		6	1575kHz	FEN
	FM	1	78.2MHz	広島FM
NHK第1放送		2	88.3MHz	NHK FM広島
NHK第2放送	TV	1	3 ch	NHK総合テレビ
		_	4 1	

810kHz

954kHz

1134kHz

1197kHz

1242kHz

1530kHz

78 8MHz

80.0MH

80.3MHz

81 6MHz

83.2MHz

エリア番号: 4 南関東

810kHz FFN

1422kHz **ラジオ日本**

78.6MHz FM 富士

79.5MHz FM 埼玉

80.0MHz TOKYO FM

81.3MHz FM ジャパン

84.7MHz 横浜FM

82.5MHz NHK FM東京

1 ch NHK総合テレビ

3 ch NHK教育テレビ

4 ch 日本テレビ

6 ch TBSテレビ

8 ch フジテレビ

10 ch テレビ朝日

12 ch テレビ東京

76.1MHz FMインターウェー

78.0MHz FMサウンド千葉

	2	88.3MHz	NHK FM広I
TV	1	3 ch	NHK総合テ
	2	4 ch	中国放送テレ
	3	7 ch	NHK教育テ
	4	12 ch	広島テレビ
エリ	ア番号	: 8 福岡	
AM	1	612kHz	NHK第1放送
	2	1017kHz	NHK第2放送
	3	1278kHz	RKB毎日放i
	4	1413kHz	九州朝日放送
FM	1	77.9MHz	FM佐賀
	2	78.7MHz	FM九州
	3	80.7MHz	FM福岡
	4	81.6MHz	NHK FM佐

84.8MHz NHK FM福岡

1 ch 九州朝日放送

3 ch NHK総合テレビ

6 ch NHK教育テレビ

9 ch テレビ西日本放送

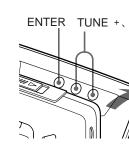
4 ch RKB毎日放送

エリ	ア番号:	JR	JR新幹	線*	
FM	1	76.	.0MHz	-	
	2	76.	6MHz	-	
	3	77.	5MHz	-	
	4	78.	8MHz	-	
	5	79.	6MHz	-	
*東	京~博多	間の	新型車両	の列車の	か

(2階建て車両とグリーン車を除く)

□ 手動で受信して記憶させる(マニュアルメモリー)





- 「自分で周波数を合わせる」をご覧ください。
- 2 ENTERボタンを押して周波数表示、「PRESET」表示とプリ セット番号表示を点滅させる
- 3 表示の点滅中にPRESET+または-ボタンを繰り返し押して 記憶させたいプリセット番号を選ぶ
- このときTUNE+、-ボタンを押して周波数を変えることもできます。
- ↓ 表示の点滅中にENTERボタンを押す
- これで、受信中の放送局が、選んだプリセット番号に記憶されました。 5 PRESET+または-ボタンを押してプリセット番号を選んで 受信する

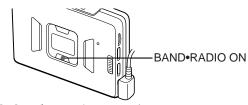
放送局の記憶を消すには

上の手順と同様に操作します。まず、消したい放送局のプリセット番号を選 んで受信します。次にENTERボタンを押して周波数表示を点滅させてか ら、TUNE+または-ボタンを繰り返し押して「----」*を表示させま す。ENTERボタンを押して記憶させると、選んだ放送局の記憶は消えま

*「---」は最大周波数あるいは最小周波数の次に表示されます。

□ 自分用のエリアに保存する(ェリア11)

「自動で受信して記憶させる」、「手動で受信して記憶させる」で記憶させた放 送局は、ASPボタンを押したり、「自分でエリアを合わせる」でエリア番号を 選んだりすると消えてしまいます。記憶させた放送局を消したくないとき は、保存用のエリア(エリア11)に保存しておくことができます。



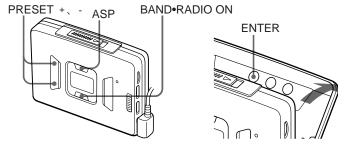
- 1 BAND•RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- 2 「COPY11」表示が出るまでBAND●RADIO ONボタンを押し たままにする 現在記憶されているAM、FM、TVの放送局が、エリア11に保存されま

す。保存された放送局は、次に別の記憶を保存するまでは、消えること はありません。

エリア11を呼び出すには

ラジオがついているときに、ENTERボタンを押して、周波数表示、 「PRESET」表示とプリセット番号表示を点滅させます。BAND・RADIO ONボタンを2秒以上押して「AREA 1」表示を点滅させます。表示の点滅 中にPRESET+または-ボタンを繰り返し押して「AREA11」を選び、 ENTERボタンを押して決定します。

海外でラジオを聞く



- 1 BAND•RADIO ONボタンを押してラジオをつける
- 2 ENTERボタンを押して、周波数表示、「PRESET」表示とプ リセット番号表示を点滅させる
- 3 「AREA 1」表示が点滅するまでBAND●RADIO ONボタンを 押し続ける
- 4 表示の点滅中にPRESET+または-ボタンを繰り返し押して 「USA」または「Eur」表示を選び、ENTERボタンを押す 「87.50MHz PRESET 1」という表示が出て、受信範囲は下記のように なります。

使う地域	選ぶエリア番号	受信周波数
アメリカ合衆国、カナダ	USA	FM: 87.5 - 108MHz
中南米諸国		AM: 530 - 1,710kHz
ヨーロッパ、その他	Eur	FM: 87.5 - 108MHz
		AM: 531 - 1,602kHz

- 5 「1」の表示が「A」に変わるまでASPボタンを押し続ける その場所で受信できるAM、FMの放送局を自動的に記憶します。
- 6 BAND•RADIO ONボタンを繰り返し押してAMまたはFMを 選び、PRESET+または-ボタンでプリセット番号を選んで 受信する

手動で受信するには

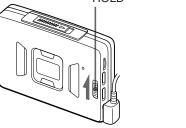
おもて面の「自分で周波数を合わせる」をご覧ください。 手動で記憶させるには

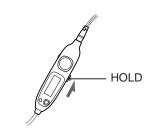
左記の「手動で受信して記憶させる」をご覧ください。 日本の周波数に戻すには

上の手順にしたがって操作し、手順3のあとでENTERボタンを押します。そ れからASPボタンを押してください。

▶その他の機能を使う

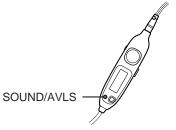
誤操作を防ぐ(ホールド機能)





本体またはリモコンのHOLDスイッチを矢印の方向にずらして、それぞれの 誤操作を防ぎます。

好みの音に調節する



□ 低音を強調する(SOUND)

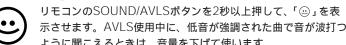
リモコンのSOUND/AVLSボタンを繰り返し押します。押すごとに次のよう に切り換わります。



GRV (グルーブ) にしたときに音がひずんだように聞こえる曲では、MB (メガベース) または表示なしにしてお聞きください。

□ 音もれを抑え耳にやさしい音にする

(AVLS - オート・ポリューム・リミッター・システム・



示させます。AVLS使用中に、低音が強調された曲で音が波打つ ように聞こえるときは、音量を下げて使います。

AVLSを解除するには

上記と同様に操作し、「②」表示を消します。

SOUND、AVLSの設定は電池を交換するまで記憶されています 電池を交換すると、解除されます。

乾電池・充電式電池の取り替え時期は

電池が消耗すると、本体前面のBATTランプが暗くなり、テープ走行が不安 定になったり、雑音が多くなります。乾電池は新しいものと交換し、充電式 電池は充電し直して使います。

乾電池は持続時間の長いアルカリ電池の使用をおすすめします。

テーフ冉生時	ラジオ受信時
約10時間	約 9時間
約36時間	約29時間
約 45時間	約36時間
約10時間	約 9時間
	約10時間 約36時間 約45時間

•電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。

コンセントにつないで使う

- 1 乾電池ケースを本体に取りつける 充電式電池が入っていたら取り出してください。
- 2 別売りのACパワーアダプターAC-E15L(日本国内用)、または AC-E15HG(海外用)を乾電池ケース側面のDC IN 1.5Vジャ ックにつなぐ
- 3 ACパワーアダプターをコンセントにつなぐ
- コンセントにつないで使うときはご注意ください ・必ず充電式電池を本体から抜いてください。入れたままで使用すると充電式電池の
- 性能が低下することがあります。 この製品には、別売りのACパワーアダプターAC-E15LまたはAC-E15HG
- (極性統一形プラグ・EIAJ規格)をご使用ください。上記
- 以外のACパワーアダプターを使用すると、故障の原因 になることがあります。
- AC-E15HGは、お買い上げになる地域により仕様が異 なります。使用する地域の電源電圧やプラグの形状をお 極性統一形プラグ 確かめのうえ、お買い求めください。

お手入れ

よい音でテープを聞くために

10時間程度使ったら、別売りのクリーニングテープ(CHK-1)でヘッド、 キャプスタン、ピンチローラーをきれいにしてください。

クリーニングテープは指定のものをお使いください 他のクリーニングテープを使うと故障の原因となることがあります。

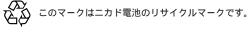
本体表面が汚れたときは

水気を含ませた柔らかい布で軽くふいたあと、からぶきします。シンナーや ベンジン、アルコールは表面の仕上げを傷めますので使わないでください。

使用上のご注意

充電・充電式電池について

- ・お買い上げ時や長い間使わなかった充電式電池は、持続時間が短いことがありま す。これは電池の特性によるもので、数回使えば充分充電されるようになります。 充電が終わったら、早めに充電器をコンセントから抜いてください。長時間差した
- ままにすると、電池の性能を低下させることがあります。
- ・充電中は充電器や充電式電池が熱くなりますが、危険はありません。
- ・充電式電池を持ち運ぶときは、付属の充電池ケースに入れてください。ケースに入 れずに、キーホルダーなどの金属類と一緒にポケットなどに入れると、電池の+と - がショートして危険です。
- 日本国内での充電式電池の廃棄について



この製品は、ニカド電池を使用しています。ニカド電池はリサイクルできる貴重な資 源です。ニカド電池の交換および、ご使用済みの製品の廃棄に際しては、ニカド電池 を取り出し、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼って二カド電池リサイク ル協力店へご持参ください 海外での充電式電池の廃棄について

各国の法規制にしたがって廃棄してください。

取り扱いについて

- ・落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因になります。 ・リモコンやヘッドホンのコードを強く引っぱらないでください。
- ・次のような場所には置かないでください。 ー温度が非常に高いところ(60 以上)。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
- -窓を閉めきった自動車内(特に夏季)。
- 風呂場など湿気の多いところ。
- ー磁石、スピーカー、テレビなど磁気を帯びたものの近く
- ーほこりの多いところ。 温度が高いところ (40 以上) や低いところ (0 以下) では液晶表示が見にくくなっ
- たり、表示の変わりかたがゆっくりになることがあります。常温になればもとに戻
- ・長い間本機を使わなかったときは、お使いになる前に数分間再生状態にして空回し してください。 長時間テープについて
- 90分をこえるテープは非常に薄く伸びやすいので、こきざみな走行、停止、早送
- り、巻き戻しなどを繰り返さないでください。テープが機械に巻き込まれる場合が あります。 ヘッドホンについて

- 付属のヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、ま わりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。 雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、ヘッドホンで聞くときはいつ
- も呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。 リモコンについて

付属のリモコンは本機専用です。また、他機種に付属のリモコンで本機の操作はでき

談ください。

ビス窓口にご相談ください。 万一故障した場合は、内部を開けずにお買い上げ店またはソニーサービス窓口にご相

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ

海外では保証書に記載の海外ソニーサービス特約店にご相談ください。

故障かな?

音量が大きくなら

リモコンの表示が

故障とお考えになる前に、次のような点をご確認ください。

いる、近くに放送局がある

AVLSが働いている

	原因	処置
ソトぶたが	再生中にOPENつまみを	テープを止めてからOPEN
ない	ずらした。	つまみをずらす。
	再生中に電源をはずしたり	電源を入れ直し、消耗した電池
	電池が消耗してしまった。	は新しいものと交換する。
が入ることが	近くで携帯電話などの電波	携帯電話などから離して使用す
)	を発する機器を使用してい	る。
	る。	
・プ再生中に勝手	ブランクスキップが働いて	本体側面のBL SKIPスイッチを
!送りしてしまう	いる。	○FFにする(「いろいろな聞き
		かたをする」参照)。
⁾ を押しても聞	受信状態が悪いところに	・手動で呼び出す(「自分で周波
:い局が呼び出	いる (電波が弱いところに	数を合わせる 」 参照)。

・手動で記憶させる(「放送局を

リモコン表示窓の「⊙」を消す

「好みの音に調節する」参照)

いったん本体からリモコンを抜

き、再度差し込む。

自分で設定する」参照)。

主な仕様

カセットプレーヤー部・共通部

トラック方式 コンパクトカセットステレオ

周波数範囲 DD NR OFF時 30~18,000 Hz (FIAJ*)

出力端子 ヘッドホンジャック (専用リモコンジャック) 1個 負荷インピーダンス 8~300

実用最大出力 (DC時) 3 mW + 3 mW (EIAJ 32 電源 DC 1.5 V

充電式電池 (付属: NC-6WM、1.2 V、600 mAh、Ni-Cd)、

単3形乾電池 1個

電池持続時間(EIAJ) 乾電池、充電式電池の持続時間については「電源」をご覧ください。 乾電池は、持続時間の長いアルカリ乾電池のご使用をおすすめ します。

最大外形寸法 約108.7 x 80.0 x 23.5 mm (幅/高さ/奥行き) 本体 約150 g

ご使用時 約210 g (充電式電池NC-6WM、テープ C-60HF

FM(ステレオ): 76.0~90.0MHz

AM(モノラル): 531~1,710kHz

ラジオ部 受信周波数 (日本国内)

TV(モノラル): 1~12ch 別売りアクセサリー ACパワーアダプター AC-E15L (日本国内用)、ACパワーアダプター AC-E15HG (海

外用)、充電式ニカド電池 NC-6WM、クリーニングテープ CHK-1、マイクロプラグ

付きイヤーレシーバー (ヘッドホン) MDR-E848MP、MDR-E868MP、 MDR-E847MP、カーバッテリーコード DCC-E215

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承く

* EIAJ (日本電子機械工業会) 規格による測定値です。

保証書とアフターサービス

- •この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お買い上げ店でお受 け取りください。
 - 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。 •保証期間はお買い上げ日より1年間です。

アフターサービス 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも且合の悪いときはサービスへ お買い上げ店または添付の「ソニ・ご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニ・サ

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧くださ

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。 部品の保有期間について

当社ではカセットプレーヤーの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部 品)を、製造打ち切り後最低6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間 とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合 がありますので、お買い上げ店またはサ・ビス窓口にご相談ください。なお、補修用性 能部品の保有期間は通商産業省の指導にもよるものです。

ワールドモデルをお買い上げのお客様へ 海外での保証とアフターサービスについて ・保証期間は、日本国内ではお買い上げ日より1年間、海外では90日です。

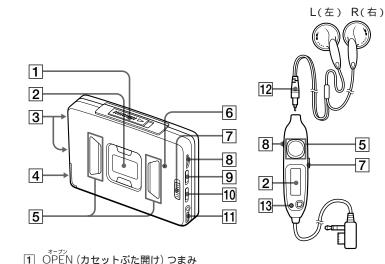
・海外での修理やアフターサービスについてご不明な点は、保証書に記載の海外 ソニーサービス特約店にお問い合わせください。

ソニー株式会社 〒141-0001 東京都品川区北品川6-7-35

お問い合わせはお客様ご相談センターへ ●東京(03)5448-3311 ●名古屋(052)232-2611 ●大阪(06)6539-5111

各部のなまえ

カセットプレーヤー部 ・ 共通部



リモコンつきヘッドホン

2 液晶表示窓

3 乾電池ケース用接点

4 充電式電池入れ

5 テープ操作ボタン

「6」 BATT (電池残量表示) ランプ

7 HOLD (誤操作防止) スイッチ 8 本体: VOLUME (音量調節) つまみ

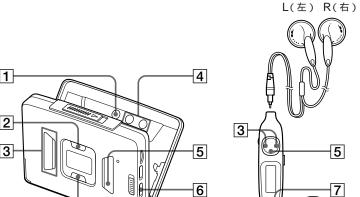
リモコン: VOL(音量調節) つまみ

9 → (テープ走行方法切り換え)・BL SKIPスイッチ 10 DI (DOLBY) NRスイッチ

Ⅲ ○REMOTE (ヘッドホン、リモコン) ジャック

12 マイクロプラグ 13 SOUND/AVLSボタン

ラジオ部



I ENTER (入力)ボタン

② ASP (オート・ステーション・プリセット) ボタン 3 PRESET + 、 - (放送局番号選択)ボタン

- 4 TUNE + 、 (選局)ボタン
- [5] ■•RADIO OFF (ラジオ電源切) ボタン 6 FM ST/MONOスイッチ
- 7 BAND (FM、AM、TV選択)・RADIO ON (ラジオ電源入) ボタン

► Getting Started

Choosing Power

Playing a Tape Using with a Dry Battery

control firmly to the the Hold function off.

Rechargeable Battery 1 Before using the rechargeable

Sources

correct polarity.

Using with a

Attach the battery case to the

Walkman, and then insert one R6

(size AA) battery (supplied) with

battery compartment lid at

the left side of the Walkman

and insert the charged

- battery, you must charge it earphones a little to fit to with the supplied battery vour ears firmly Open the cassette holder and Japanese model: Fullinsert a cassette. charging takes about 2 hours **3** Press **◄►**(play) • REPEAT World model: 50%-charging
- and adjust the volume with takes about 30 minutes. Ful the volume dial. charging takes about 60 minutes (then the charge lamp goes off). When the tape is playing, the Open the rechargeable cassette holder does not open.

and incort the charged		
and insert the charged battery.	change the tape transport	◆REPEAT (during playback)
ttery life (Approx. hours)	direction	
<u> </u>	stop the tape	■ (stop)
chargeable NC-6WM	fast-forward the	FF•AMS
ly charged	tape	(in the stop mode)
yback 10	rewind the tape	REW•AMS
dio/TV reception 9	rapidly	(in the stop mode)
	repeat the	◆▶• REPEAT
ny alkaline LR6 (WM)	current track	(2 seconds or more
yback 36	(Repeat Single	during playback)
yback 30	Track function)	To stop a single

Madio, i v rocoption	20	
		find the beginning
Sony R6P (SR)		of the next track/ succeeding 3 tracks (AMS* function) find the beginning
Playback	10	
Radio/TV reception	9	

previous 2 tracks during playback) Rechargeable NC-6WM AMS function) Sony alkaline LR6 (WM) lay the same side REW • AMS used together from the beginning (2 seconds or more (Auto Rewind in the stop mode) Radio/TV reception lay function)

リモコンつきヘッドホン

- · Remove the charger unit from the wall outlet as soon as possible after the rechargeable battery has been charged. Overcharging may damage the rechargeable battery.
- Only the NC-6WM_rechargeable battery (supplied) can be used with the supplied battery charger. . Be sure not to short-circuit the battery. When you carry it with you
- use the supplied carrying case. If you do not use the carrying case, do not carry with other metallic objects such as keys in your pocket

Using on AC Power Before using the Walkman, remove the rechargeable battery if it is

installed. Attach the supplied battery case and connect the AC power adaptor AC-E15L for Japan (not supplied) or AC-E15HG for overseas (not supplied) to the DC IN 1.5V jack of the battery case. Do not use any other AC power adaptor

► Operating the Walkman

find the beginning FF•AMS (once/

succeeding 3 tracks during

(AMS* function) playbac

lay the other side FF • AMS

* Automatic Music Sensor

To select a tape playing

mode) • BL SKIP (blank skip)

selector to

Use the \rightarrow (playback

selector as follows:

playback both sides

peatedly, switch the

BL SKIP on (fast-forward

the tape to the next track

nger than 12 seconds)

if there is a blank space.

playback both sides

once from the side

facing the tape holde

switch the BL SKIP of

When you are listening to a

Dolby noise reduction manufactured

Laboratories Licensing Corporation

"DOLBY" and the double-D symbol

Laboratories Licensing Corporation

tape recorded with the

Dolby*B NR system

reduction) selector to ON

under license from Dolby

□□ are trademarks of Dolby

Set the 🔟 NR (Dolby noise

from the beginning (2 seconds or more

(Skip Reverse in the stop mode)

find the beginning REW•AMS

of the current track/ (once/repeated)

repeatedly

Connect the micro plug firmly to the remote control

- control firmly to the Then connect the remote **REMOTE** jack and switch the Hold function off. REMOTE jack and switch 2 Press BAND•RADIO ON to turn on the radio.
- If the earphones do not fit to vour ears or the sound is unbalanced, turn round the **4** After the FM frequency and
 - "PRESET 1" is displayed. press BAND • RADIO ON to select AM, FM or TV.

Radio

- to listen to and adjust the volume using the volume To turn off the radio, press
- Next time you listen to the radio in the same area, you can skip step 3. To improve radio reception When you are listening to FM or TV. extend the earphones cord for

■•RADIO OFF.

Listening to the

1 Connect the micro plug

firmly to the remote control

Then connect the remote

Press ASP button until

5 Press PRESET+/- to select

the preset number you wish

"AREA" will be displayed.

better reception. When you are listening to AM, rotate the unit horizontally for optimum reception When you are listening to an FM stereo broadcast Set the FM ST/MONO selector to

MONO (monaural)

(ASP function)

This Walkman stores the main

stations of nine areas of Japan

Sapporo, Sendai, North Kanto

louth Kanto, Nagova, Osaka,

Shinkansen). You can tune in the

originally stored stations by simply

out of the areas when you press the

ASP button, the Walkman searches

and stores receivable stations

If the ASP function does not store

stations, see Tuning in the Radio

Manually or Storing Radio Stations

Manually and Receiving the Station

Tuning in the Radio

the desired station, or you want to

customize the preset number of the

automatically.

as following.

essing the ASP button. If you are

Hiroshima, and Fukuoka and

If the reception is poor, set it to PRESET+/-

What the ASP button does • If you cannot complete step 3 or 4 while the indications are flashing

ASP, the stations stored before wil To cancel the stored station

Operate the unit according to the steps in Storing Radio Stations Manually and Receiving the Station from step 1 to step 3. Instead of tuning in to a station, press and hold TUNE+/- until "----" is

Manually (Manual tuning) Turn on the radio and select the desired band. Then press TUNE + If you press and hold TUNE +/- for more than few seconds, the Walkman will start tuning the

Receiving Stations Outside Japan

stations automatically.

1 Press BAND • RADIO ON to turn on the radio

> preset number will flash in the display

display.

to select either area "USA" (USA, Canada and Central and South America) or "Eur (Europe and other countries)

- and then press ENTER. 5 Press and hold ASP until "1 changes to "A", to store the radio stations (both AM and FM) automatically The Walkman starts searching
- and storing stations. 6 Press BAND • RADIO ON to select the desired band and press PRESET+/- to select a

While "AREA 1" is flashing

press PRESET+/- repeated

Storing Radio Stations Manually and Receiving the Stations (Manual-

1 Turn on the radio and select

the desired hand 2 Press ENTER. The frequency numbers, "PRESET" and a preset number will flash in

the display.

Memory function)

3 While the frequency numbers, "PRESET" and the preset number is flashing, tune in to a station you wish to store using TUNE+/-, and select a preset number on which you wish to store a station using PRESET+/-

While the frequency

numbers, "PRESET" and the

- preset number are flashing. press ENTER. 5 Tune in to a station using

repeat from step 2

· If you preset automatically using

displayed. Then press ENTER while "---" is flashing

Using Other Functions To lock the controls

Set the HOLD switch to the

—Hold function

direction of the arrow to lock the To emphasize bass sound —SOUND function Press SOUND/AVLS repeatedl With each press, the indication

change as follows. MB: emphasizes bass sound GRV: emphasizes deeper bass

2 Press ENTER. The frequency numbers, "PRESET" and a

BAND • RADIO ON until "AREA 1" flashes in the

—AVLS (Automatic Volume Limiter System) function To limit the maximum volume press and hold SOUND/AVLS for two seconds or more. "(:)" will appear in the display

No message: off (normal)

appropriate level

To adjust the sound to an